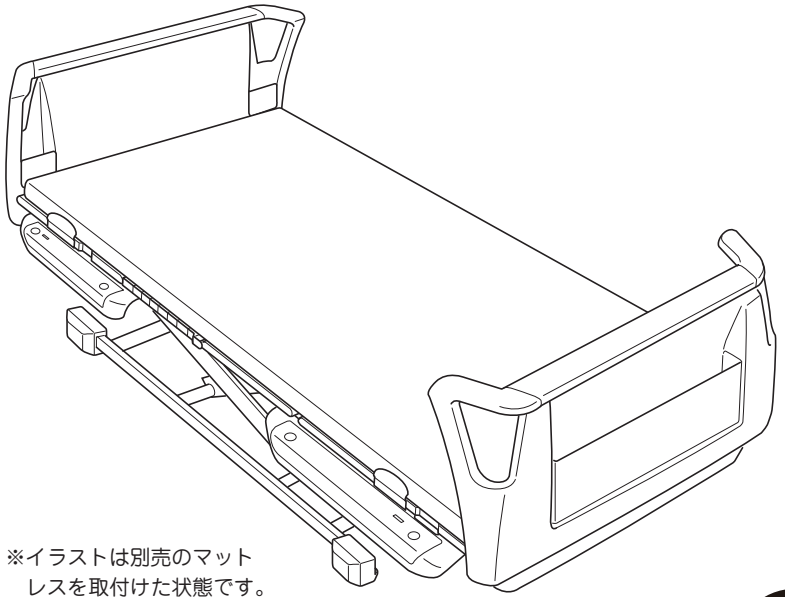
PARAMOUNT BED

取扱説明書

在宅ケアベッド 楽匠Sシリーズ

保証書別添

7F07375300A5



※イラストは別売のマットレスを取付けた状態です。

JIS T9254:2009

JQA JQ0308178

種類:背・ひざ・高、背・高、背

まえがき

このたびは、**在宅ケアベッド楽匠Sシリーズ**をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。この「取扱説明書」には、ベッドを安全にお使いいただくための注意事項と使用方法などを記載しています。

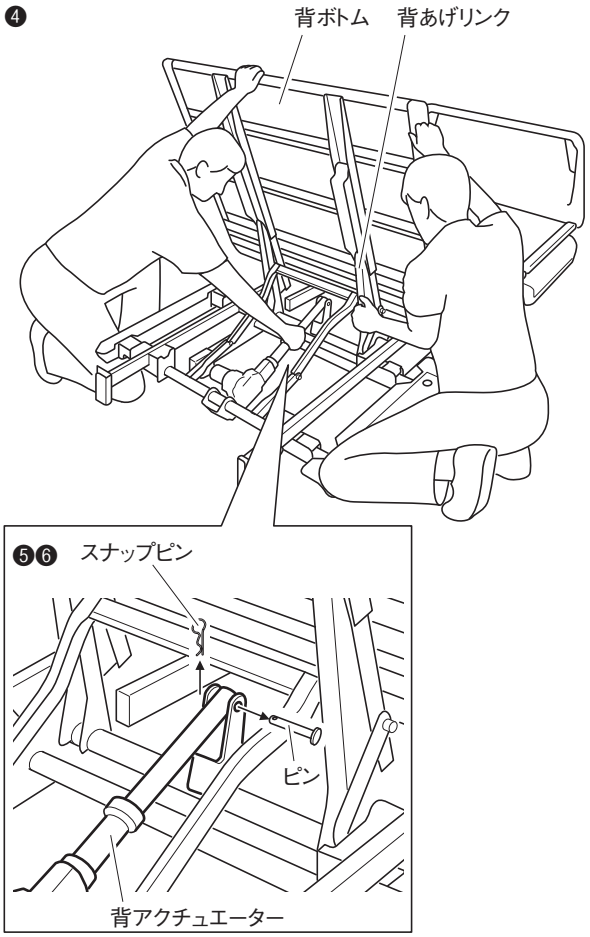
- **ベッドをお使いになる前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全な取扱方法を理解してください。**
- **ベッドで療養する方ばかりでなく、介護する方もこの「取扱説明書」をよくお読みください。**
- **この「取扱説明書」はお読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。**
- お買い上げの製品は、改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。
- ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店または直接弊社までお問い合せください。
- このベッドは日本国内専用です。海外では電源電圧が異なるため使用できません。

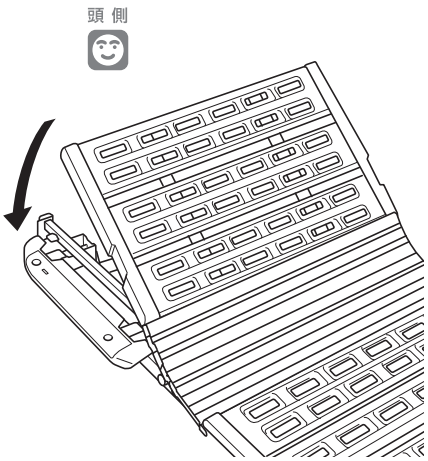
パラマウントベッド株式会社

14 手動による背さげ操作（停電・故障時などの対応）

1. 背さげのしかた

■停電時やベッドの故障により、背ボトムがさげられなくなった場合、手動で背ボトムをさげることができます。背さげ操作は、以下の手順で行ってください。
停電時以外の理由で背ボトムがさげられなくなった場合、82 ～ 83 ページの「16 故障かな？と思ったら」に従ってチェックを行い、ベッドが故障している場合には、販売店もしくはパラテクノコールセンター(101 ページ参照)までご連絡ください。





⚠ 注意（ちゅうい）	●作業は必ず２人以上で行ってください。手や腕などをはさまれ、けがをするおそれがあります。

❶ベッドの電源プラグをコンセントから抜いてください。

❷ベッドをご使用の方にベッドから降りていただき、寝具・マットレスなどをベッドから降ろしてください。

❸ヘッドボードを取外してください。(86 ページ参照)

❹背ボトムと背あげリンクを支えてください。

⚠ 注意（ちゅうい）	●背膝連動に設定している場合は、背あげリンクをしっかりと持って操作してください。背あげリンクがさがり、けがをするおそれがあります。

❺背アクチュエーターの先端のピンについているスナップピンを取外してください。

❻ピンを取外してください。ピンを取外すと背あげリンクが自由に動くようになります。

注記！ **●外したピンおよびスナップピンは復帰の際に使用します。紛失しないよう、保管してください。**

❼背あげリンクを降ろしてから背ボトムをゆっくり降ろしてください。

❽ヘッドボードを取付けてください。

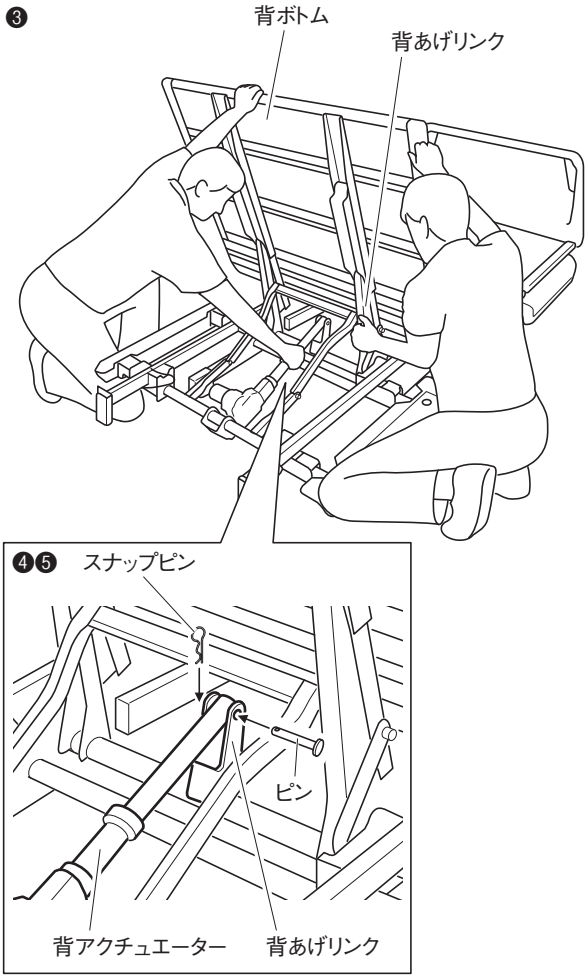
注記！ **●この作業を行ったときは、復帰作業を行って元の状態に戻すまで、電源プラグはコンセントから抜いたままにしてください。**

2. 戻しかた

■停電の時には、電源が回復した後に、以下の手順でベッドを元の状態に戻し、65～70ページの「10 組立後の点検」に従い、点検を行ってください。

⚠注意（ちゅうい）	●作業は必ず2人以上で行ってください。手や腕などをはさまれ、けがをするおそれがあります。

使用する部品	外したピン、スナップピン各1本



❶ベッドをご使用の方にベッドから降りていただき、寝具･マットレスなどをベッドから降ろしてください。

❷ヘッドボードを取外してください。
（86 ページ参照）

❸背ボトムと背あげリンクを持ちあげ、支えてください。

注記！

●2モーター・1モーターシリーズをご使用の場合、背膝連動を解除し（「背あげ」に切換え）た方が作業がしやすくなります。（37 ～ 38 ページ参照）

❹背アクチュエーター先端の穴と背あげリンクの穴の位置をあわせ、外してあったピンを差込んでください。

❺ピンが抜けないようにスナップピンを差込んでください。

❻ベッドの電源プラグをコンセントに差込んでください。

❼手元スイッチを操作して背ボトムを一番下までさげてください。

❽ヘッドボードを取付けてください。